

授業概要

臨床心理学は、心の問題を抱える人たちへの理解と、心理学的援助の方法について研究・実践する学問です。この講義では、心理的な問題や心理アセスメント、心理療法などの臨床心理学の基礎知識について学びます。人の心の問題についての実践的な学習を通して、自己理解や他者理解を深め、社会生活において役立つコミュニケーション能力を磨き、豊かな人間性を育てるような講義にしたいと思います。自己理解を深めるための心理検査やグループディスカッション、コミュニケーション能力を高めるためのグループワークなど、参加型の授業も取り入れます。

授業計画

第1回	ガイダンス
第2回	臨床心理学とは何か
第3回	臨床心理学の対象1 ーうつ病・統合失調症などー
第4回	臨床心理学の対象2 ー発達障がいについてー
第5回	臨床心理学の対象3 ー不登校・ひきこもりなど心が影響して起こる様々な問題ー
第6回	臨床心理学の対象4 ー食が関連する心の問題ー
第7回	心理アセスメント1 ー性格検査を中心に心理アセスメントの方法を学ぶー
第8回	心理アセスメント2 ー心理検査を体験、自己分析ー
第9回	心理療法とカウンセリング ー心理療法とカウンセリングの違いとはー
第10回	心理療法1 ー精神分析・分析心理学ー
第11回	心理療法2 ー来談者中心療法ー
第12回	心理療法3 ー行動療法・認知行動療法ー
第13回	心理療法4 ー集団療法ー
第14回	現場で生きる臨床心理学1 ー教育領域ー
第15回	現場で生きる臨床心理学2 ー産業領域ー
第16回	レポート課題

到達目標

心に悩みを抱えた人たちへの支援が、どのような理論や歴史的背景をもって現在行われているのかについて、理解を得ることを目標とします。

履修上の注意

日ごろから心の問題に関心を持ち、講義で扱うトピックについて、予習・復習をすることを期待します。特に、参加型授業においては積極的な発言・参加を期待します。

予習復習

予習・復習の便宜を図るため、資料は毎時間配布します。リアクションペーパーの質問コーナーに質問していただければ、翌週、必ず応えます。講義の予習・復習になりますので、積極的に活用してください。

評価方法

平常点(毎回提出するリアクションペーパーへのコメント、講義への参加意欲等)30%、レポート課題70%で評価します。

テキスト

杉山雅宏著「自分心を鍛えよう」東京六法出版